

営農戦略室 新室長 ご挨拶

JAグループ石川営農戦略室

かわもと こうしん

室長 川本 幸進

この度の定期異動により、JAグループ石川
営農戦略室長を拝命いたしました。

営農戦略室では、第40次JAグループ石川
基本戦略に掲げる「能登半島地震・奥能登豪
雨からの復旧・復興」、「将来を切り拓く持続可
能な農業の実現」、「広報活動の積極的な展
開」の着実な実践に向け取り組んで参ります。



農業・JAを取り巻く環境変化を的確に捉え、農業者の負託に応えるべく、
JAの取り組みをサポートさせていただきたく所存です。引き続きご理解とご協力を
お願いするとともに、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

営農
担い手

令和6年度農業経営担い手セミナーを開催しました



3月7日(金)金沢港クルーズターミナルに
おいて、農業者の経営改善・所得向上に視
点をあて「農業経営担い手経営セミナー」を
開催しました。

はじめに、中央普及支援センター植松主任
技師から「スマート農業の現在地～導入・
活用と留意点～」について説明がありまし
た。

また、木之内東海大学九州キャンパス長か
ら、熊本地震の経験と農業復興までの道の
りにかかる体験談や新規就農、担い手確
保等について、ご講演いただきました。



3月7日(金)に、JA石川教育センターにおいて、JA広報担当者研修会を開催し、JA広報担当者、直売所担当者など31名が参加しました。

JA事業・活動の「見える化」による組合員・県民等への理解醸成により、自己改革の推進やJA直売所への集客力の向上ならびに一般消費者への取組周知を図るため、SNSの利活用を通じた広報活動の強化を目的に開催しました。

研修会では、JA全中 広報部 吉川博人氏より、JAのSNSのあり方、投稿方法や注意点の説明に加え、全国の優良事例紹介や県内JAのSNS投稿への講評をいただいたほか、JA小松市より、広報活動やSNS活用の事例報告をいただきました。

参加者からは、「SNSを運用する上で効率の良い投稿方法を学べた」、「他JAの事例を知ることができてよかった、参考にしたい」など好評の声が多数上がりました。



また、本研修会は女性TAC・営農担当者研修会を兼ねて開催しており、各JAより10名の担当者が参加し、農業現場でのSNS活用や広報活動との連携に向けて知識やスキル等の習得に努めました。



研修会の前段には、JA間のネットワークの強化や担当者のモチベーション向上を目的に、自社の有機野菜を使った料理を提供する「野菜古民家」にて食事をとりながら、日々の業務内容や担い手との関わり等の話題を中心にコミュニケーションを図りました。





令和7年度の園芸生産振興要領について、前年度からの一部内容の改定と新規実施要領が追加されました。次年度の目標の達成に向け、以下のとおり支援策を講じながら、各関係機関と連携し、生産拡大と農業者の所得増大を図っていきます。

○全農いしかわ園芸振興推進助成

1. 単収アップにチャレンジ！！目標達成奨励

| 品目 | | 助成単価※4 |
|---------|----------|------------------------|
| ブロッコリー | 春作 | 共販出荷 対前年増量数量(kg) × 18円 |
| | 秋冬作 | 共販出荷 対前年増量数量(kg) × 18円 |
| かぼちゃ | 鉄コソナ契約販売 | 共販出荷 対前年増量数量(kg) × 14円 |
| | 市場出荷 | 共販出荷 対前年増量数量(kg) × 12円 |
| 白ねぎ | | 共販出荷 対前年増量数量(kg) × 27円 |
| たまねぎ | | 共販出荷 対前年増量数量(kg) × 9円 |
| 切り花葉ぼたん | | 共販出荷 対前年増量数量(本) × 5円 |

2. 水田高度利用推進加算【改訂】

| 助成額（不課税） | 助成対象面積 | | 助成上限額 |
|-----------|--------|-------|-----------|
| | 下限 | 上限 | |
| 10千円/10 a | 10 a | 100 a | 合計 1,00千円 |

水稲早生跡ブロッコリー、麦跡ブロッコリー等が対象

3. 広げよう！！園芸産地【改訂】

| 対象品目 | 助成額（不課税）注① | 助成対象面積 | |
|----------------|------------|--------|-------|
| | 新規2年目注② | 下限 | 上限 |
| ブロッコリー（越冬作型除く） | 7,500円 | 10 a | 50 a |
| かぼちゃ（抑制作型除く） | 10,000円 | 10 a | 50 a |
| 白ねぎ | 10,000円 | 10 a | 50 a |
| たまねぎ | 15,000円 | 10 a | 100 a |
| エアリーフローラ | 8,000円 | 1.8 a | 6.0 a |
| 切り花葉ぼたん | 5,000円 | 1.8 a | 6.0 a |
| ういずOne | | 100箱 | |

○「課題解決チャレンジ！」 実施要領：新規

重点推進品目（すいか、だいこん、トマト、かんしょ、ブロッコリー、かぼちゃ、白ねぎ、たまねぎ、切り花葉ぼたん）で単収向上対策、低コスト資材・省力化技術、夏場の高温対策等の課題解決に向けて実施する実証に50千円を支出する。

令和7年度 JAグループ石川営農戦略室の体制について

機構改革により、4月1日付で営農戦略室は新体制になります。
各担当における主要業務は以下の通りとなりますので、引き続きよろしく
お願いいたします。

【 転入 】

営農・担い手支援担当

- ・次世代総点検運動、地域農業戦略
- ・より良い営農活動促進
- ・TAC・営農指導強化体制
- ・農業労働力確保 ・新規就農支援
- ・事業間連携 ・担い手コンサル 等

政策推進担当

- ・国消国産運動の推進
- ・Choice！いしかわ産の取組促進
- ・農産物直売所の経営改善
- ・水田農業対策全般
- ・青壮年部 ・農政活動 等

奥能登営農 復旧・復興センター担当

- ・能登半島地震 復旧・復興支援

営農・担い手支援担当 審査役次長



かねだ まこと
金田 誠(出身:全農)

この度の人事異動で、
全農農機施設課から
営農戦略室に配属に
なりました。

皆様のご協力も得ながら営農・担い
手にかかる業務に取り組んで参ります
ので、ご指導・下鞭撻のほど、よろしく
お願い申し上げます。

園芸振興担当については、令和7年度
より、全農園芸課にて園芸振興業務に
取り組みます。水田園芸だけではなく、
これからはすいか、だいこんなどの品目
の推進も行います。
今後ともよろしくお願いいたします。

【 転出 】

- | | | |
|--------|-------------|---------------------|
| 中村 理 | (営農戦略室 室長 | → 全農 副本部長) |
| 武田 健太郎 | (政策推進担当 係長 | → 組織経営部 経営情報担当 係長) |
| 安田 康希 | (園芸振興担当 | → 全農 米穀園芸部 園芸課 係長) |
| 多田 洋一 | (園芸振興担当 | → 王子製袋株式会社) |
| 福田 浩之 | (園芸振興担当 係長 | → 退職) |

～4月の予定～

| 期 日 | 内 容 | 場 所 |
|----------|---------------------|------------|
| 4月15日(火) | 石川県集落営農組織JA連絡協議会 総会 | JA石川教育センター |
| 4月16日(水) | 第1回 県域担い手サポートセンター会議 | 中央会会議室 |
| 4月23日(水) | NEサポートシステム研修会 | JA石川教育センター |
| 4月24日(木) | 新任営農指導・TAC担当者研修会 | JA石川教育センター |